

授業科目(ナンバリング)	臨床栄養管理実習(1B364) (実践的教育科目)			担当教員	山口 留美 (実務経験のある教員)		
展開方法	実習	単位数	1 単位	開講年次・時期	3 年・後期	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
臨床栄養学講義で学んだ基礎知識を元に、実際の臨床の中で管理栄養士に求められる栄養スクリーニングや栄養アセスメント等をはじめ、栄養管理に必要な実践的スキルを修得する。また様々な症例に対しアクティブラーニングを用い、総合的に評価し、カンファレンスやベッドサイドにおいて問題点やそれに対する提案ができる知識と技術を修得する。							②③④ ⑥⑦
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	病態別および疾病の合併に合わせて栄養評価データと傷病者の状態を関係づけ、栄養学的問題と栄養補給方法の説明と傷病者への具体的な指導・説明が出来る。				・定期試験 ・授業態度	40% 10%	
情報収集、分析力	病態別および疾病の合併に合わせて栄養ケア・マネジメントの方法を類別することが出来る。				・定期試験 ・課題レポート	10% 5%	
コミュニケーション力	臨床・福祉・介護分野における栄養管理活動の方法に関する討議に参加出来る。				・受講者の発表 ・授業態度	10% 10%	
協働・課題解決力	病態別および疾病の合併に合わせて栄養ケア計画を立案、実践することが出来る。				・課題発表	10%	
多様性理解力	様々なライフステージや環境に応じ、柔軟に栄養管理や食事療法の考え方を持つことができる。				・定期試験	5%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
定期試験の成績を 55%とし筆記試験を行う。授業態度により取り組み姿勢や意欲を評価するものとし評価は 20%とする。また、課題レポートや課題発表を行い授業内容の理解度を評価する。							
授業の概要							
臨床現場での経験を元に、管理栄養士に求められる栄養アセスメントに必要な技法等を修得する。また、対象者個々に応じた栄養計画を立案できるよう、ロールプレイや模擬カンファレンス等を通し臨床栄養の基本を振り返るとともに、授業内で課題レポートのフィードバックを行うなど、実践的な栄養管理技術を修得する。 また授業には必要に応じ、プリントやパワーポイント等を用いる。 授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、45分とする。							
教科書・参考書							
教科書 : 健康・栄養科学シリーズ 臨床栄養学(改訂第3版) 中村丁次 他編集(南江堂) 臨床栄養ディクショナリー(改訂6版) 伊藤孝仁 監修 他編著(メディカ出版) 腎臓病食品交換表 第9版 黒川清 監修(医歯薬出版株式会社)							
参考書 : 糖尿病食事療法のための食品交換表 第7版 日本糖尿病学会編 文光堂							
指定図書: 健康・栄養科学シリーズ 臨床栄養学(改訂第3版) 中村丁次 他編集(南江堂)							
授業外における学修及び学生に期待すること							
症例の病態・疾患を診療録・看護記録・検査データより判断し、各疾患のガイドラインに準じて個々の患者に必要な栄養管理計画を立案できる基礎と応用力を修得し、臨地実習における実践活動をより深く理解できるよう役立てて欲しい。本実習はグループ学習が多いため、積極的にグループでの作業、学習に関わりプレゼンテーション力を養うこと。また、実習中での携帯電話、メール等の不必要な使用は厳禁である。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	栄養マネジメントとスクリーニング	臨床栄養管理に必要な技能、管理栄養士として必要な技能。グループ討議・発表。	臨床栄養管理に必要な技能について予習。臨床栄養管理の復習。
2	栄養アセスメント(1) 食事摂取量調査	栄養アセスメント、食事摂取量調査。グループ討議・発表。	食事摂取量調査について予習。食事摂取量調査について復習。
3	栄養アセスメント(2) 身体計測	栄養アセスメント、身体計測。1日の行動記録によるエネルギー消費量の計算。グループ討議・発表。	身体計測についての予習。身体計測についての復習。
4	栄養アセスメント(3) 臨床診査	栄養アセスメント・臨床検査。症例検討。グループ討議・発表。	臨床検査について予習。臨床検査について復習。
5	栄養アセスメント(4) 臨床検査	栄養アセスメント・臨床診査。症例検討。グループ討議・発表。	臨床診査について予習。臨床検査について復習。
6	栄養補給法(1) 経管栄養法	栄養補給法、経管栄養法。症例検討。グループ討議・発表。	経管栄養法について予習。経管栄養法について復習。
7	栄養補給法(2) 静脈栄養法、摂食嚥下	静脈栄養法、摂食嚥下について。グループ討議・発表。	静脈栄養・摂食嚥下について予習。静脈栄養・摂食嚥下について復習。
8	診療記録	診療記録、病院における診療記録の紹介。SOAP・PESに沿った栄養記録の作成。グループでの診療記録の作成・発表。 <u>課題レポート</u>	診療記録について予習。診療記録について復習。
9	糖尿病の栄養管理 (1)	糖尿病患者の栄養管理と栄養指導。 <u>課題レポートのフィードバック</u>	糖尿病患者の栄養管理について予習。糖尿病患者の栄養管理について復習。
10	糖尿病の栄養管理 (2)	糖尿病患者の栄養管理。糖尿病食事療法のための食品交換表を用いた栄養指導記録。	食品交換表について予習。食品交換表使用の栄養管理について復習。
11	糖尿病の栄養管理 (3)	カーボカウントを利用した栄養管理。症例の栄養指導。	カーボカウントについて予習。カーボカウントの栄養管理について復習。
12	摂食嚥下障害の栄養管理	摂食嚥下障害の栄養管理。症例検討。	摂食嚥下障害の栄養管理について予習。摂食嚥下障害の栄養管理について復習。
13	症例検討 (1)	COPD・糖尿病の栄養管理。症例検討。	COPD の栄養管理について予習。COPD の栄養管理について復習。
14	症例検討 (2)	褥瘡・重症感染症・胃切除後の栄養管理。症例検討。	褥瘡・重症感染症・胃切除後の栄養管理について予習。褥瘡・重症感染症・胃切除後の栄養管理について復習。
15	症例検討 (3)	慢性腎不全・脳血管障害の栄養管理。症例検討。	慢性腎不全・脳血管障害の栄養管理について予習。慢性腎不全・脳血管障害の栄養管理について復習。
16	定期試験		